

2015年4月吉日

## 2015年度統計関連学会連合大会について（第二報）

運営委員会委員長 坂本 亘（岡山大学）  
実行委員会委員長 栗原考次（岡山大学）  
プログラム委員会委員長 山口和範（立教大学）

今回で14回目になる2015年度統計関連学会連合大会について進捗状況をご報告いたします。今大会も統計関連学会連合に属する全ての学会の共催により開催する運びとなりました。岡山大学津島キャンパスが大会会場となっております。本大会の1日目（9月6日（日））はチュートリアルセッションと市民講演会を開催いたします。一般講演などは2日目以降（9月7日（月）～9日（水））に開催します。懇親会は、例年より1日早い、9月7日（月）の夕方に、日本のエーゲ海と呼ばれる「牛窓」にて行います（牛窓までは、バスで送迎します）。ホテルや地域の皆さんのご協力で、地元の食材を使った料理を提供します。岡山の地酒や料理にあったワインもご用意しています。また、今回の懇親会は、新たに「エクスカーション」を企画します。牛窓地域の散策や、瀬戸内海のヨットクルーズのプランを検討しています。是非ご参加下さい。（例年と日程が異なりますのでご注意ください）。

この第二報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2015/>

に関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

### 1. 大会日程、開催場所、各種受け付け期間

開催日程：9月6日（日）から9日（水）までの4日間

9月6日（日）：チュートリアルセッションと市民講演会

（岡山大学創立五十周年記念館）

9月7日（月）～9日（水）：本大会（岡山大学津島キャンパス一般教育棟）

共催：応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、

日本統計学会、日本分類学会

懇親会：9月7日（月）ホテルリマーニ（瀬戸内市牛窓町）

講演申し込み：5月8日（金）9:00～6月5日（金）17:00

報告集原稿提出：6月10日（水）9:00～7月1日（水）17:00

事前参加申し込み：7月13日（月）9:00～8月17日（月）17:00

## 2. 講演の申し込み

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申し込み方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

### (1)すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は、上記ウェブページからお申し込みください。これ以外の申し込み方法はありません。ウェブページ上で、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として、講演者が申し込んでください。ただし、「企画セッション講演」については、オーガナイザーが申し込んでください。

### (2)「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申し込み手順にしたがって申し込みをしてください。プログラム編成の際の参考になりますので、最大3個までのキーワードを、重視する順にご選択ください。また、講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は共催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

### (3)「企画セッション講演」に関わる事項

各セッションのオーガナイザーが、セッション内の講演全件をお申し込みください。たとえば、セッション内に5件の報告がある場合、それぞれの報告を1つずつ、計5件をオーガナイザーがお申し込みください。これによって、当該の企画セッション内のおおのこの講演の原稿が1件の報告として報告集に掲載されることとなります。その点にご注意ください。

### (4)「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で12回目を迎えます。参加資格は、以下のいずれかの条件を満たす方です。

(a) 2015年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生をふくむ）

(b) 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

連名講演の場合、コンペティション対象者は事前に登録された実際に口頭発表する方で、講演の申し込み時点で共催6学会のいずれかの会員である必要があります（ただし、申し込みと同時に入会手続きする方もふくみます）。審査は、数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。選考はプログラム委員会で行います。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者1名、優秀報告者3名程度を選考します。コンペティションセッションは9月7日・9月8日に開催し、9月8日の夕刻に表彰式を行う予定です。

### 3. 講演報告集用原稿の提出

(1) 「一般セッション講演」, 「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿は A4 サイズで 1 ページです。インターネット経由で電子ファイル (PDF 形式) を提出していただきます。「1. 大会日程, 開催場所, 各種受け付け期間」を参照の上, 原稿提出期間を厳守してください。

(2) 「企画セッション講演」に関わる事項

オーガナイザーが集約してご提出ください。書式・提出期間等は, 上記(1)と同じです。セッション内のすべての講演について 1 つずつ別々にオーガナイザーが原稿を提出してください (「2. 講演の申し込み (3) 「企画セッション講演」に関わる事項」参照)。オーガナイザーが期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで, 企画セッション講演者に原稿を依頼してください。

(3) すべての講演に共通の事項

いずれの種類 of 講演についても, ご希望の方は, 報告集用原稿とは別に, ウェブページに掲載する詳細論文を受け付けます (A4 サイズ, 最大 10 ページまで, PDF 形式, ファイルサイズは 1MB 以内, フォント埋め込み)。論文ファイルをメールによりプログラム委員会宛 [submission2015@jfssa.jp](mailto:submission2015@jfssa.jp) にお送りください。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領につきましては, 連合大会ウェブページ (<http://www.jfssa.jp/taikai/2015/>) をご覧ください。

(4) その他

講演報告集は大会当日にお渡しします。

**【注意】**

報告集は, 本大会ウェブページにて期間限定で公開予定です。公開を希望しない場合には, 報告集用原稿の提出時に, その旨をご指示ください。

### 4. 企画セッションのご案内

学会や個人から申請のあった 21 件の企画セッションが予定されております。テーマとオーガナイザーのお名前, ご所属は以下の通りです。テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどにつきましては連合大会のウェブページをご覧ください。

なお, 企画セッションの運営はオーガナイザーに一任しておりますので, 企画セッションについてのご質問がございましたら, 直接オーガナイザーにお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

企画セッション名とオーガナイザー (敬称略)

- (1) 超高頻度データ解析と計算統計 内田雅之 (大阪大学)

- (2) 応用統計学会 学会賞受賞者講演 大西俊郎 (九州大学)・井元清哉 (東京大学)
- (3) 統計的従属性モデリングの理論と応用 増田弘毅 (九州大学)
- (4) 公的統計におけるデータ利用の新たな展開 小林良行 (総務省統計研修所)
- (5) 日本計量生物学会シンポジウム「適正な医学研究の推進と発信に向けて」 手良向聡 (京都府立医科大学)・大森崇 (神戸大学)
- (6) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演 大森崇 (神戸大学)
- (7) 日本統計学会会長講演および各賞授賞式 鎌倉稔成 (中央大学)
- (8) 日本統計学会各賞受賞者記念講演 鎌倉稔成 (中央大学)
- (9) 日本計量生物学会ワークショップ：プロの生物統計家のための行動基準を考える教育プログラム 佐藤恵子 (京都大学)・和泉志津恵 (大分大学)
- (10) スポーツにおけるビッグデータの活用 酒折文武 (日本統計学会スポーツ統計分科会, 中央大学)
- (11) 日本分類学会シンポジウム：コレスポンデンス分析・Dual Scaling・数量化理論再考 今泉忠 (多摩大学)
- (12) 医学分野でのシミュレーションの応用 弘新太郎 (ファイザー株式会社)
- (13) CSA-KSS-JSS joint international session I: Recent Developments in Biostatistics Yuan-chin Chang (Academia Sinica)・Donguk Kim (Sungkyunkwan University)・塚原英敦 (成城大学)
- (14) CSA-KSS-JSS joint international session II: Machine Learning and Its Applications Yuan-chin Chang (Academia Sinica)・Donguk Kim (Sungkyunkwan University)・塚原英敦 (成城大学)
- (15) CSA-KSS-JSS joint international session III: Statistical Methods in Finance Yuan-chin Chang (Academia Sinica)・Donguk Kim (Sungkyunkwan University)・塚原英敦 (成城大学)
- (16) アジアの公的ミクロ統計の活用 馬場康維 (統計数理研究所)
- (17) 大学教育の質的改革 I —入試改革・反転授業とアクティブラーニング— 竹内光悦 (統計教育委員会委員長, 実践女子大学)・藤井良宜 (統計教育分科会主査, 宮崎大学)・渡辺美智子 (慶應義塾大学)
- (18) 大学教育の質的改革 II —知識基盤社会におけるデータサイエンス教育の展望— 竹内光悦 (統計教育委員会委員長, 実践女子大学)・藤井良宜 (統計教育分科会主査, 宮崎大学)・渡辺美智子 (慶應義塾大学)
- (19) 自然科学へのデータ駆動型アプローチ 福水健次 (統計数理研究所)
- (20) ソフトウェア・デモンストレーション
- (21) Wakimoto Memorial Session (CIPS-JSS-KSS International Session for Young Scholars) 塚原英敦(成城大学)

## 5. チュートリアルセッションのご案内

下記の2つのテーマでチュートリアルセッションを開催します。2つの会場で並行して開催しますので、どちらかをお選びください。参加費については「7. 参加申し込みと大会参加費」をご覧ください。

日時：2015年9月6日(日)13:00~16:00

場所：岡山大学創立五十周年記念館

テーマ 1：統計データの新しい利活用方法

講演者：西村 正貴((独)統計センター)，山田 利美((独)統計センター) 他

時間：13:00~16:00 (3時間)

開催趣旨：独立行政法人統計センターでは、統計データの利活用を促進するため、総務省統計局と協力し、統計におけるオープンデータの高度化の取り組みを進めており、昨年度、政府統計の総合窓口(e-Stat)の新機能としてAPI機能及びGIS機能(地図による小地域分析)の提供を開始した。API機能は、e-Statに登録されているデータをプログラムなどから自動的に取得できるなど、これまでのデータ収集の方法を大きく変える機能となっている。また、新しいGIS機能(地図による小地域分析)は、利用者の保有するデータをシステムに登録し、国勢調査の小地域集計結果などと組み合わせて地図上で表示できるなど、地図を使用した新たな分析が可能となっている。本チュートリアルでは、上記二つの機能の概要を説明するとともに、具体的な使用方法、分析事例などを紹介する。

テーマ 2：スパース推定と統計解析

講演者：川野秀一(電気通信大学)

時間：13:00~16:00 (3時間)

開催趣旨：スパース推定とは、統計モデルに含まれる不要なパラメータの値を0と推定することにより、パラメータの推定と変数選択を同時に行う統計的推定法である。工学、生命科学、医学などの様々な分野で成功を収め、いまなお著しく理論面、応用面ともに発展を遂げている統計手法である。本チュートリアルセミナーでは、スパース推定を勉強してみたい方に、スパース推定に関する基本的な事柄と最近の発展について概説する。セミナー前半部分では、まず正則化法から解説し、lasso推定法をはじめとした様々なスパース推定法をできる限り紹介する。後半部分では、スパース推定の推定値を得るための計算アルゴリズムについて解説する。なお、本セミナーでは、推定量の一致性などの理論的性質についてはほとんど触れない予定である。

## 6. 市民講演会のご案内

今年の市民講演会は「ビッグデータ・インパクト---新たなデータ活用がもたらす世界---」というテーマで、ビッグデータの活用の実態を身近な事例を通じて市民の方々に知っていただくことを目的として企画しました。参加費は無料です。

日 時：2015年9月6日（日）16：30～18：00

場 所：岡山大学創立五十周年記念館

題 名：ビッグデータ・インパクト---新たなデータ活用がもたらす世界---

講演者：木村治生（ベネッセ教育総合研究所）

安松幹展（立教大学）

講演は2部構成になっており、1つ目の講演が教育に関わる話題で、2つ目はスポーツ、特にサッカーにおけるデータ活用の話です。

最初の講演では、岡山に由来のあるベネッセ教育総合研究所の木村治生に教育におけるデータ活用の話をさせていただきます。木村氏はこれまでもPISAや文部科学省の全国学力・学習状況調査結果の解説など幅広く活躍されている研究者です。様々な情報の活用が可能である教育の現場の実情と今後について講演される予定です。

2つ目の講演者は、立教大学の安松幹展氏です。安松氏は、日本サッカー協会公認A級コーチの資格を持ち、日本フットボール学会理事、日本サッカー協会指導者養成部会メンバー、日本サッカー協会フィジカルフィットネスプロジェクトメンバー、アジアサッカー連盟コーチインストラクターなどを務め、研究者としてまた指導的実践者として活躍されています。いまサッカー界では、トラッキングデータの活用が話題となっています。今回の講演では、トラッキングデータの活用についてその最先端についてのお話をさせていただきます。

お二人の講演の詳細については、連合大会のホームページに掲載いたします。共催学会の会員の方以外でも自由に参加できる講演会です。お誘い合わせの上、多くの方の参加をお待ちしております。

## 7. 参加申し込みと大会参加費

当日受け付けの混雑を緩和するため、ウェブページからの事前申し込みにご協力ください。受け付け期間については「1. 大会日程、開催場所、各種受け付け期間」を参照してください。事前申し込みの場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

### 大会参加費（報告集代を含む）

	事前申し込み	当日受け付け
会員（共催 6 学会の会員）	7,000 円	10,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	8,000 円
学生以外の非会員	15,000 円	20,000 円

### チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）

	事前申し込み	当日受け付け
会員（共催 6 学会の会員）	3,000 円	4,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000 円	4,000 円
学生以外の非会員	6,000 円	8,000 円

### 懇親会参加費

	事前申し込み	（当日受け付け）
一般（会員・非会員を問わず）	7,000 円	（8,000 円）
学生（会員・非会員を問わず）	4,000 円	（5,000 円）

### 【注意】

- (1) 講演申し込みをされた方も参加申し込みの手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申し込みのキャンセルと変更は認めません。大会に参加されなかった場合、報告集などの資料を後日送付いたします。
- (3) 共催 6 学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
- (4) 市民講演会は無料です。
- (5) 会場および日程の都合により、懇親会は事前申し込み制としますのでご注意ください。収容人数に余裕がある場合に限り、当日受け付けを行います。

## 8. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。大会会場となります岡山大学津島キャンパスへは、岡山駅西口バスターミナル 22 番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「岡大西門」で下車（所要時間 10 分）、徒歩 3 分です。

[http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access\\_4.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access_4.html)

なお、本大会開催中は、午前のセッションに合わせてバスターミナル 22 番乗り場から岡山大学津島キャンパス間へノンストップの臨時バス「岡山大学(臨時)」を運行する予定です。